

オーバーシー・チャイニーズ銀行

2015/12期 2Q は純利益が過去最高、
収益源の多様化で中長期的な業績拡大へ
シンガポール | 銀行セクター | 業績レビュー

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG OCBC SP | REUTERS OCBC.SI

- 2015/12 期 2Q (4-6 月) は、金利の上昇で利ざやが改善したほか、手数料収入増加で総収益が前年同期比 12%増の 22.2 億 SGD となった。また、純利益は、同 14%増の 10.5 億 SGD と過去最高を達成。
- セグメント別の営業利益をみると、コンシューマー・バンキング事業は前年同期比 45%増、インベストメント・バンキング部門が同 3%減、トレジャリー部門が同 60%減、インシュアランス部門が同 18%増となった。
- 2015/12 通期の市場予想は、総収益が前期比 4.3%増の 87.3 億 SGD、純利益が 0.1%増の 38.5 億 SGD。米国の利上げ観測に伴い、シンガポールの金利も上昇傾向にある。手数料等の非金利収入も拡大するなど収益源の多様化にも成功しており、中長期的な業績拡大が期待できよう。

What is the news?

2015/12 期 2Q (4-6 月) は、金利の上昇で利ざやが改善したほか、ウェルズ・マネジメント (富裕層向け金融サービス) や株式仲介等の手数料収入増加で総収益が前年同期比 12%増の 22.2 億 SGD となった。純利益は、同 14%増の 10.5 億 SGD と過去最高で、四半期としては初めて 10 億 SGD 台に達した。中国やインドネシアでの事業が好調だったほか、関連会社の寧波銀行が大幅増益を達成したことも利益を押し上げた。

セグメント別の営業利益をみると、コンシューマー・バンキング事業は前年同期比 45%増の 2.6 億 SGD、インベストメント・バンキング部門が同 3%減の 5.0 億 SGD、トレジャリー部門が同 60%減の 0.9 億 SGD、インシュアランス部門が同 18%増の 3.0 億 SGD となった。ローン業務や手数料収入が好調だったが、トレーディング利益が大幅に減少した。また、2014/7 に連結子会社となった永亨銀行は中国本土、香港、マカオに 94 の支店を持ち、営業利益が 0.9 億 SGD と利益貢献を果たした。

How do we view this?

2015/12 通期の市場予想は、総収益が前期比 4.3%増の 87.3 億 SGD、純利益が 0.1%増の 38.5 億 SGD。同行は、引き続きシンガポール、マレーシア、インドネシア、中国といった重点地域に焦点を合わせ、堅調な業績を維持すると発表。また、健全なバランスシートと、強固なリスク管理で、長期的に収益拡大を図るとした。

米国の利上げ観測に伴い、シンガポールの金利も上昇傾向にある。手数料等の非金利収入も拡大するなど収益源の多様化にも成功しており、中長期的な業績拡大が期待できよう。

業績推移

※参考レート 1SGD=90.07円

事業年度	2012/12	2013/12	2014/12	2015/12F	2016/12F
経常収益(百万SGD)	8,013	6,655	8,373	8,735	9,596
当期純利益(百万SGD)	3,993	2,768	3,842	3,846	4,186
EPS(SGD)	1.10	0.76	1.02	0.95	1.01
PER(倍)	9.32	13.49	10.05	10.79	10.15
BPS(SGD)	6.49	6.72	7.46	8.16	8.80
PBR(倍)	1.58	1.53	1.37	1.26	1.16
配当(SGD)	0.32	0.33	0.36	0.37	0.39
配当利回り(%)	3.12	3.22	3.51	3.61	3.80

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (SGD) **0.37** (予想はBloomberg)
株価 (SGD) **10.25** 2015/8/4

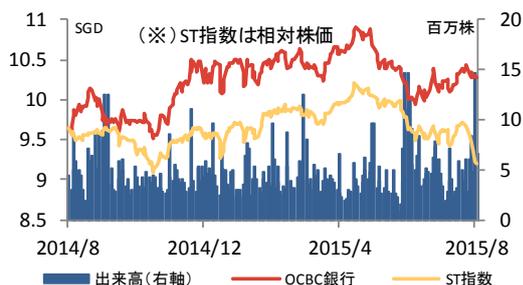
会社概要

1932年に創業、預金、法人・個人向け融資、国際貿易金融、投資銀行業、プライベートバンキング、証券仲介、資産および現金管理、保険、クレジットカードの業務を取り扱っている。

シンガポールの銀行では第2位として、世界18カ国で事業展開している。オーバーシー・チャイニーズ銀行 NISP(インドネシア)、シンガポールとマレーシアでの最大手の保険会社である大東方ホールディングス、ライオン・グローバル・インベスターの子会社も保有している。

会社データ (2015/8)

ベータ値	0.90
時価総額(百万SGD)	41,523
企業価値=EV(百万SGD)	—
3ヵ月平均売買代金(百万株)	48.20



(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

主要株主 (2015/8)

株主	(%)
1. Selat (Pte) Ltd.	10.73
2. Aberdeen	5.97
3. Lee Foundation Singapore	4.22

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

北浦 優子
yuko.kitaura@phillip.co.jp
+81 3 3666 8664
庵原 浩樹
hiroki.ihara@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 北浦優子

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。